

銚田市授業スタイル

銚田市授業改善の視点

つかむ・見通す段階

- ①目標(めあて・ねらい)を示す単元の学習計画表を示す
- この単元で何を学ぶのか, 今日何を学ぶのか, 昨日何を学んだのか, 明日何を学ぶのかを可視化する。

深める		まとめる				深める	つかむ		時間						
⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	時間	学習内容
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
「平和への提言2014」をテーマに、プレゼンテーションをしよう。	プレゼンテーションの練習をしよう。	プレゼンテーションの構成を考えよう。	グループごとに、プレゼンテーションの構成を考えよう。	説得力のある意見文になっているか、友達と読み合おう。	平和に対する意見文を書こう。	章構成を考えよう。	自分の意見が効果的に伝わる文章構成を考えよう。	集めた資料をもとに、要旨を確定しよう。	「平和」についての自分の考えをまとめ、「仮の要旨」を決めよう。	意見に説得力をもたせるために、具体例や資料を集めよう。	筆者の主張を読み取ろう。	「平和のとりでを築く」を読み、自分の意見を述べる文章の書き方を知ろう。	「平和のとりでを築く」を読み、筆者の主張を読み取ろう。	単元の学習計画をたて、学習の見通しをもとう。	「平和」について考えよう。
														ふりかえり	

今までの振り返りとともに、これから学習することの見通しをもつために重要です。

各時間の学習のめあてについては、その内容を焦点化するとともに、単元によっては児童・生徒と一緒に作り上げていくことも考えられます。

②タイムプロットカードを活用した授業づくり

- タイムプロットカードを用いた授業構成を考えることで課題解決学習の構想と、その改善・充実を図る。
- 児童・生徒が見通しをもって授業に臨むことができるよう、黒板(教室前面)に掲示する。

タイムプロットカードの例

学習の流れ

- つかむ・見通す** 5分
今日の学習の課題を確認しよう
- 考える** 10分
自分で考える
- 深める** 15分
班で自分の考えを発表する
10分
班で話し合う
全体で話し合う
- まとめる** 5分
今日の学習から分かったことをまとめる
5分
今日の学習を振り返る

タイムプロットとは

1単位時間を45分(50分)とし、学習の流れや手順・方法を提示して行う授業

「つかむ・見通す, 考える, 深める, まとめる」の用語については、各学校で統一したものです。すすめていくことが重要です。

児童・生徒が「次は何をするの」という受け身の姿勢から、「次はこれをするんだよ」という主体的に学ぶ授業にすることが重要です。

1単位時間におけるPDCAサイクルを確立させることが重要です。